

# 島農生 ハボタン植栽

がまだすドームの花壇に

## Vリーガーも記念植樹

島原農高の農業後継者でつくる「島農若葉の会」(41人)の1〜3年生が25日、島原市平成町の雲仙岳災害記念館(がまだすドーム)の花壇に、生徒らがつくったハボタン800株を植えた。きょう26日に島原市で開幕するバレーボール「Vリーグ」男子1部の選手らも記念植樹で加わった。

雲仙・普賢岳噴火災害からの復興シンボルの施設で、生徒らへの災害伝承を目的に2004年から実施。本年度は新たに設立し

た同会の活動として行った。Vリーガーらは開幕前日のこの日、同記念館で合同会見を行った。

ハボタンは生徒らが校内で8月に種を植え、育ててきた。11月中旬ごろから葉が白や赤に色づき、来館者を出迎える。選手らと会話しながら植えた園芸科3年の木村昌克(あきよし)君(17)は「復興への思いを学んで植えた。きれいなハボタンが来館者の目を楽しませてくれるはず」と話した。



Vリーガー(左)らと一緒に植える島原農高生ら。雲仙岳災害記念館で